

大学への数学

2026年11月号



● 表紙の動物紹介

アオサギ (サギ科)

アオサギは、日本全国の川や田んぼなどでみることが出来ます。
水辺に現れる大きく堂々とした姿から、吉兆を司る神の使いと考えられ尊ばれることがあります。

表紙デザイン 美浪可奈

表紙イラスト 大島 梢

特集 確率をロックオン！

講義／数A	こだわり確率論	安田 亨	2 b
要点の整理／数A	確率の確認	飯島康之, 横戸宏紀	6 b
ベーシック演習	確率の基礎トレーニング	横戸宏紀	8 a
スタンダード演習	確率の自信を揺るぎないものに	増田和貴	12 b
日日の演習	0から1まで 確率のトリコ！	飯島康之, 塩崎ひかる	18 b
		山崎海斗	
要点の整理／数C	2次曲線の確認	横戸宏紀	30 b
演習／数C	2次曲線	坪田三千雄	32 b
		横戸宏紀	
数C基礎演習	複素数平面の足固め	浦辺理樹	38 a
講義／数C	複素数平面	雲幸一郎	42 b
要点の整理／数C	複素数平面の必須事項	森 茂樹	46 b
演習／数C	複素数平面	森 茂樹	48 b
数学万福食堂	華やかに、漸化式！	青木亮二	54 b
受験数学探検	和と差の正弦の積	藤木 淳	58 b
数Ⅲミニ講座	合法・ガウス-グリーンンの定理	塩崎ひかる	62 b
受験数学の散歩道	命題、条件と論理	藤田岳彦	64 e
巻頭言	AI時代の考える力	松原 仁	1 e
読者 OB の受験体験記	東京科学大学物質理工学院	新谷拓真	29 e
自然に学ぶ光と色の化学	澄んだ空の色は“バイオレット”？	早川正一	68 e
インタビュー・私の軌跡	大久保 潤 数学を使いこなす(後編)	塩繁 学	72 e
読者と作るページ	編集部ノートから		76
	読者の接点		95 e
《宿題》	今月の問題と9月号のレポート		78 d
学力コンテスト	今月の問題		89 c
	応募のしかた		87
	9月号の解答		80
	9月号の成績発表		84
学コン・こぼれ話	2次曲線の不思議	山崎海斗	86 c

本誌で使用する記号
難易度と目標解答時間について、入試問題の難易度を10段階に分けたとして、
Aは基本(5以下)、Bは標準(6, 7)、Cは発展(8, 9)、Dは難問(10)。
また、目標解答時間は、無印は5分もかからず、○は5分、*は1つ10分、♯は無制限。
●解；解答、●別解；別解について、
★；巧妙ではあるが、無理のない、あるいは、ぜひ身につけてほしい解法
☆；相当に巧妙で、思い付かなくても心配いらない解法
⇒注；初学者のためのもの ⇨注；すべての人のためのもの ➡注；意欲的な人のためのもの
☒■はコメントを意味するマークで、☒；すべての人のためのもの ■；意欲的な人のためのもの

上のページ数の横にある記号は、
a：足固めをしたい人向け
b：すべての受験生向け
c：基本は十分に身につけている人向け
d：意欲的な人向け(かなり難しい)
e：すべての人向けの読み物風記事
←易 難→
a c d
b
を原則としますが、あくまでも1つの目安ですから、例えば演習記事については各問毎の難易度の表も参考にして下さい。